

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		地球温暖化対策の計画的な推進による低炭素社会づくり			評価方式	総合・実績事業	番号	1
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0		
		<3,839,690>	<1,971,165>	<1,418,894>	<1,407,106>	<730,915>		
	補正予算（千円）	0	0	0	0			
		<0>	<0>	<10,150,000>	<0>			
	繰越し等（千円）	0	0	0	0			
		<3,232,526>	<553,798>	<-9,416,026>				
	計（千円）	0	0	0	0			
		<7,072,216>	<2,524,963>	<2,152,868>				
	執行額（千円）	0	0	0	0			
		<6,417,571>	<2,276,829>	<1,773,681>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価を踏まえ、例えば、2050年再生可能エネルギー等分散型エネルギー普及可能性検証検討経費については、温室効果ガスの中長期的な削減目標の達成に向けたロードマップの策定に重点化した事業体系のもとで、効率的な執行に努めることとし、予算要求を行わないこととした。						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		国内における温室効果ガスの排出抑制			評価方式	総合・実績事業	番号	2
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0		
		<77,997,429>	<73,936,939>	<50,807,089>	<145,161,178>	<256,872,504>		
	補正予算（千円）	0	0	0	0			
		<0>	<74,023,498>	<10,150,000>	<0>			
	繰越し等（千円）	0	0	0	0			
	<6,276,465>	<-2,569,460>	<-10,222,045>					
	計（千円）	0	0	0	0			
		<84,273,894>	<145,390,977>	<50,735,044>				
	執行額（千円）	0	0	0	0			
		<79,965,113>	<135,026,678>	<44,284,271>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価を踏まえ、例えば、海底下CCS実施のための海洋調査事業については、所要の目的を達成したため、予算要求を行わないこととした。						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		森林吸収源による温室効果ガス吸収量の確保			評価方式	総合・実績事業	番号	3
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算の状況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0		
		<3,839,690>	<1,971,165>	<1,418,894>	<1,407,106>	<730,915>		
	補正予算（千円）	0	0	0	0			
		<0>	<0>	<10,150,000>	<0>			
	繰越し等（千円）	0	0	0	0			
		<3,232,526>	<553,798>	<-9,416,026>				
	計（千円）	0	0	0	0			
		<7,072,216>	<2,524,963>	<2,152,868>				
	執行額（千円）	0	0	0	0			
		<6,417,571>	<2,276,829>	<1,773,681>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>政策評価を踏まえ、例えば、森林等の吸収源対策に関する国内体制整備確立検討費については、京都議定書第二約束期間から新たに用いられる湿地ガイドライン・京都議定書補足ガイドラインの分析と対応等について、本来であれば平成26年度要求額は平成25年度要求額に比較して大幅な増額が望まれたところ、事業を効率的に実施することにより必要最低限の予算要求とした。</p>						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		市場メカニズムを活用した海外における地球温暖化対策の推進		評価方式	総合・実績事業	番号	4
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0	
		<77,997,429>	<73,936,939>	<50,807,089>	<145,161,178>	<256,872,504>	
	補正予算（千円）	0	0	0	0		
		<0>	<74,023,498>	<10,150,000>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	0	0	0		
	<6,276,465>	<-2,569,460>	<-10,222,045>				
	計（千円）	0	0	0	0		
		<84,273,894>	<145,390,977>	<50,735,044>			
	執行額（千円）	0	0	0	0		
		<79,965,113>	<135,026,678>	<44,284,271>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価を踏まえ、例えば、京都メカニズムクレジット取得事業費については、現時点で京都議定書の目標達成が可能と見込まれていることから、既契約分以上のクレジット取得を行わないことによる減額要求とした。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		オゾン層の保護・回復			評価方式	総合・実績事業	番号	5
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0		
		<3,380,610>	<1,925,585>	<1,857,412>	<1,895,716>	<2,086,336>		
	補正予算（千円）	0	0	0	0			
		<0>	<0>	<0>	<0>			
	繰越し等（千円）	0	0	0	0			
		<0>	<0>	<0>				
	計（千円）	0	0	0	0			
		<3,380,610>	<1,925,585>	<1,857,412>				
執行額（千円）		0	0	0	0			
		<3,204,385>	<1,825,855>	<1,787,244>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価を踏まえ、例えば、フロン等対策推進調査費については、改正フロン類法の施行に必要な予算を重点的に要求する一方、フロン类等排出抑制に係る経済的手法の検討及びその効果等検証事業については当初の目的を達成したため前年度限りとし、全体としては、予算の増額要求を行った。						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		地球環境保全に関する国際連携・協力		評価方式	総合・実績事業	番号	6
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0	
		<3,380,610>	<1,925,585>	<1,857,412>	<1,895,716>	<2,086,336>	
	補正予算（千円）	0	0	0	0		
		<0>	<0>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	0	0	0		
	<0>	<0>	<0>	<0>			
	計（千円）	0	0	0	0		
		<3,380,610>	<1,925,585>	<1,857,412>			
執行額（千円）		0	0	0	0		
		<3,204,385>	<1,825,855>	<1,787,244>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価を踏まえ、例えば、環境国際協力推進費については、クリーンアジア・イニシアティブ(CAI)の推進経費等について、プロジェクトを効率的に行うため人件費等の見直しを行い、予算の効率化を図った。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		地球環境保全に関する調査研究		評価方式	総合・実績事業	番号	7
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算の状況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0	
		<3,691,134>	<2,227,548>	<2,127,809>	<2,176,144>	<2,366,764>	
	補正予算（千円）	0	0	0	0		
		<0>	<0>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	0	0	0		
	<0>	<0>	<0>	<0>			
	計（千円）	0	0	0	0		
		<3,691,134>	<2,227,548>	<2,127,809>	<2,176,144>		
	執行額（千円）	0	0	0	0		
		<3,513,183>	<2,126,675>	<2,056,244>	<2,176,144>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、例えば、地球環境に関するアジア太平洋地域共同研究・観測事業拠出金については、共同研究・能力開発プロジェクトを効率的に行うための見直しを行い、一件あたりの経費を縮減を図り、予算の減額要求を行った。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		大気環境の保全（酸性雨・黄砂対策を含む）		評価方式	総合・実績・事業	番号	8
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	2,508,625	2,475,240	1,036	830	5,555	
				<5,380,492>	<5,588,436>	<5,484,696>	
	補正予算（千円）			<9,988,275>			
	繰越し等（千円）	-40,388	40,388	-<9,988,275>			
	計（千円）	2,468,237	2,515,628	1,036			
		<2,468,237>	<2,515,628>	<5,381,528>			
	執行額（千円）	1,994,000	2,454,000	248			
				<4,698,888>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>政策評価結果を踏まえ、経費縮減、調査事項や検討方法等について見直しを行い、効率化を図った。また、一部の事業については、昨年度より事業内容を統合するとともに、対策の検討、実施方法について見直し、更なる効率化を図っている。</p> <p>例えば、以下のように見直した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アスベスト飛散防止総合対策費」については、人件費及び検討会開催回数等を見直すことにより、予算要求額を減額した。 ・「自動車大気汚染対策等推進費」では、地方公共団体委託費を精査し、雑役務費等の見直しを行い、費用削減に努めた。 ・「光化学オキシダント対策推進費」に関しては、「微小粒子状物質（PM2.5）総合対策費」に統合した。 					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		大気生活環境の保全		評価方式	総合・実績・事業	番号	9
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	267,277	166,888				
	補正予算（千円）			<5,011,804>	<5,181,198>		
	繰越し等（千円）			<9,988,275>			
	計（千円）	267,277	166,888	0			
執行額（千円）		168,000	129,000	<5,011,804>			
				<4,698,888>			
政策評価結果の概算要求 への反映状況		<p>政策評価結果を踏まえ、経費縮減、調査事項や検討方法等について見直しを行い、効率化を図った。 例えば、以下のように見直した。 ・「クールシティ推進事業」については、適応策を中心としたヒートアイランド対策の強化のうち、熱中症予防情報の継続的提供に必要な予算を重点的に要求する一方、エネルギー需給の変化に応じた都市のヒートアイランド・熱中症対策手法の検討経費について経費削減を図り、予算の減額要求を行った。</p>					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		水環境の保全（海洋環境の保全を含む）		評価方式	総合・実績・事業	番号	10
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	2,168,684	2,201,043				
	補正予算（千円）			<5,011,804>	<5,181,198>		<5,087,960>
	繰越し等（千円）			<9,988,275>			
	計（千円）	2,168,684	2,201,043	0			
執行額（千円）		1,975,000	1,953,000	<5,011,804>			
				<4,698,888>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>政策評価結果を踏まえ、経費縮減、調査事項や検討方法等について見直しを行い、効率化を図った。</p> <p>例えば、以下のように見直した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水質環境基準検討費」については、業務内容を精査するとともに、調査項目数や調査地点数について見直し等を行い、予算要求額を減額した。 ・「地盤沈下等水管理推進費」に関しては、事業の内容を精査し、人件費等を削減することにより、予算要求額を減額した。 					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		ダイオキシン類・農薬対策		評価方式	総合・実績・事業	番号	12
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	254,471	198,705				
	補正予算（千円）			<5,011,804>	<5,588,436>		<5,484,696>
	繰越し等（千円）			<9,988,275>			
	計（千円）	254,471	198,705	0			
執行額（千円）		216,000	174,000	<5,011,804>			
				<4,698,888>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>政策評価結果を踏まえ、経費縮減、調査事項や検討方法等について見直しを行い、効率化を図った。 例えば、以下のように見直した。 ・「ダイオキシン類総合対策費」については、人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減した。</p>					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		東日本大震災への対応（環境モニタリング調査）		評価方式	総合・実績・事業	番号	13
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）		0	1,452,353	1,158,767	972,697	
	補正予算（千円）		588,657	0			
	繰越し等（千円）		-129,850	129,850			
	計（千円）	0	458,807	1,582,203			
		<0>	<458,807>	<1,582,203>			
執行額（千円）			318,000	908,000			
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価の結果を踏まえ、被災地におけるアスベスト大気濃度モニタリング調査の実施地域や必要業務、分析単価の精査を行い、必要最低限の要求とした。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		国内及び国際的な循環型社会の構築		評価方式	総合・実績・事業	番号	14
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<7,937,504>	<7,674,727>	<427,776,941>	<130,595,977>	/	
	補正予算（千円）	<300,000>	<356,633,422>	<16,259,756>	<0>		
	繰越し等（千円）	-<303,325>	-<77,186,067>	<78,893,078>			
	計（千円）	0	0	0			
執行額（千円）		<7,474,710>	<261,973,794>	<132,234,052>	/		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>政策評価結果を踏まえ、制度化も視野に入れた、総合的な2R戦略策定に向けた調査・検討等について必要な予算を重点的に要求する一方、全人件費等について経費縮減を図り、概算要求額を減額した。また、循環型社会形成推進基本計画の指標等の見直しについて考慮しつつ重点的に予算要求するとともに人件費等について経費縮減を図り、概算要求額を減額した。</p> <p>平成23年度から平成25年度まで実施してきた成果を取りまとめ、課題抽出と支援策の改善を行った上で、戦略的に支援を実施していくとともに、廃棄物の適正処理に関する二国間協力、アジア3R推進フォーラム等の多国間協力とも結びつけ、より効果的に実施するなど、事業を充実させ、拡大させていく必要があるため予算の増額要求を行った。</p> <p>事業実施の際には、事業内容を精査し、事業の効率性・効果性を高める。</p>					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		各種リサイクル法の円滑な施行によるリサイクル等の推進			評価方式	総合・実績・事業	番号	15
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<7,888,422>	<7,632,595>	<427,750,244>	<130,569,975>			
	補正予算（千円）	<300,000>	<356,633,422>	<16,259,756>				
	繰越し等（千円）	-<303,325>	-<77,186,067>	<78,893,078>				
	計（千円）	0	0	0				
執行額（千円）		<7,427,991>	<261,934,621>	<132,214,687>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>政策評価結果を踏まえ、循環型社会づくりビジネス支援事業について、所要の目的を達成したため、予算要求を行わないこととした。</p> <p>また、容器包装リサイクル法の見直し時期を踏まえた施行状況の点検・課題の整理に必要な経費について、予算の増額要求を行った。</p> <p>人件費、検討会費等について経費節減を図る一方、家電リサイクル法の見直し時期を踏まえた施行状況の点検・課題の整理に必要な経費について、予算の増額要求を行った。</p> <p>分別解体等における有害物質処理に必要な予算を重点的に要求する一方、廃石膏ボードの再資源化促進及び新たな制度のあり方検討経費について所要の目的を達成したため、予算要求を行わないこととした。</p>						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		一般廃棄物対策（排出抑制・リサイクル・適正処理等）		評価方式	総合・実績・事業	番号	16
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<67,016,790>	<60,447,795>	<54,294,068>	<47,801,251>	/	
	補正予算（千円）	<300,000>	<368,619,422>	<26,544,539>			
	繰越し等（千円）	<9,171,221>	-<80,475,211>	<102,672,593>			
	計（千円）	0	0	0			
執行額（千円）		<74,755,319>	<323,052,204>	<130,343,469>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		特になし					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		産業廃棄物対策（排出抑制・リサイクル・適正処理等）		評価方式	総合・実績・事業	番号	17
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<67,016,790>	<60,447,795>	<50,348,068>	<47,801,251>	/	
	補正予算（千円）	<300,000>	<368,619,422>	<26,544,539>			
	繰越し等（千円）	<9,171,221>	-<80,475,211>	<102,672,593>			
	計（千円）	0	0	0			
執行額（千円）		<74,488,011>	<348,592,006>	<179,565,200>			
		<74,755,319>	<323,052,204>	<130,343,469>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		水銀廃棄物の処分に係る技術的基準の検討業務費や移動式廃棄物処理施設に係る基準設定検討事業について、政策評価結果を踏まえ事業を廃止した。また、既存事業について、事業に係る人件費等を見直し、予算を削減した。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		廃棄物の不法投棄の防止等		評価方式	総合・実績・事業	番号	18
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<7,937,504>	<7,674,727>	<427,776,941>	<130,595,977>	/	
	補正予算（千円）	<300,000>	<356,633,422>	<16,259,756>			
	繰越し等（千円）	-<303,325>	-<77,186,067>	<78,893,078>			
	計（千円）	0	0	0			
執行額（千円）		<7,934,179>	<287,122,082>	<522,929,775>		/	
		<7,474,710>	<261,973,794>	<132,234,052>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、適正なりサイクルの推進と不法越境移動の監視強化に必要な経費について、予算の増額要求を行った。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理		評価方式	総合・実績・事業	番号	19
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<7,888,422>	<7,632,595>	<4,038,768>	<4,002,951>	/	
	補正予算（千円）	<300,000>	<356,633,422>	<5,832,539>	<0>		
	繰越し等（千円）	-<303,325>	-<77,186,067>	<78,893,078>			
	計（千円）	0	0	0			
執行額（千円）		<7,885,097>	<287,079,950>	<88,764,385>			
		<7,427,991>	<261,934,621>	<74,739,768>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>政策評価結果を踏まえ、浄化槽の情報基盤強化の推進に必要な予算を重点的に要求する一方、浄化槽整備計画策定支援事業費等について人件費等の経費縮減を図り、予算の増額要求を行った。</p> <p>浄化槽管理士国家試験費について、政策評価結果を踏まえ、国家試験受験者数の実績の推移を勘案し、予算の減額要求を行った。</p> <p>浄化槽整備推進費について、政策評価結果を踏まえ、人件費等の経費縮減を図り、予算の減額要求を行った。</p>					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		東日本大震災への対応（災害廃棄物の処理）			評価方式	総合・実績・事業	番号	20
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<0>	<0>	<441,331,476>	8,194,000	9,947,000		
	補正予算（千円）	<0>	<0>	<10,427,217>	<126,567,024>	<25,268,671>		
	繰越し等（千円）	<0>	<0>	<0>	<0>			
	計（千円）	0	0	0				
		<0>	<0>	<451,758,693>				
執行額（千円）		<0>	<0>	<57,474,919>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価書にも記載のあるとおり、福島県については、一部平成26年3月末までの災害廃棄物の処理が困難であることから、進捗状況を踏まえ、必要な予算額を精査して要求している。						

政策評価調書（個別票１）

【政策ごとの予算額等】

政策名		基盤的施策の実施及び国際的取り組み		評価方式	総合・実績・事業	番号	21
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算の状況	当初予算（千円）	<6,804,442>	<5,124,080>	<3,762,227>	<3,966,563>	<4,476,216>	
	補正予算（千円）	<1,000,000>	<3,746,696>	<-18>	<0>		
	繰越し等（千円）	<84,350>	<13,060>	<0>			
	計（千円）	0	0	0			
		<7,888,792>	<8,883,836>	<3,762,209>			
執行額（千円）		<6,866,269>	<7,699,105>	<3,717,869>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>政策評価結果を踏まえ、「国際分担金等経費」、「地球規模生物多様性モニタリング推進事業」等の事業を効率的に実施するよう努めるとともに、事業内容を重点化することにより、予算の減額要求を行い、また、「愛知目標の実現に向けたCOP10主要課題検討調査費」等の事業について、予算要求を行う事業を見直し、概算要求額の減額を図った。</p>					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		自然環境の保全・再生		評価方式	総合・実績事業	番号	22
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算の状況	当初予算（千円）	<8,603,857>	<6,863,809>	<5,121,556>	<5,639,118>	/	
	補正予算（千円）	<1,000,000>	<3,746,696>	<1,999,982>	<0>		
	繰越し等（千円）	<365,572>	<153,710>	<886,349>			
	計（千円）	0	0	0			
執行額（千円）		<8,698,206>	<9,476,197>	<4,936,492>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>政策評価結果を踏まえ、「生物多様性保全活動支援事業」について、公開プロセスの結果を反映し、委託事業を廃止するとともに、交付金のメニューについても国が優先的に対策すべきものに限って予算要求を行うことにより、予算の減額要求を行い、また、「里地里山保全活用行動推進事業」等の事業について、予算要求を行う事業を見直し、必要最低限の概算要求額となるよう、予算の減額要求を行った。</p>					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		野生生物の保護管理			評価方式	総合・実績事業	番号	23
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算の状況	当初予算（千円）	<8,603,857>	<6,863,809>	<5,121,556>	<5,639,118>	/		
	補正予算（千円）	<1,000,000>	<3,746,696>	<1,999,982>	<0>			
	繰越し等（千円）	<365,572>	<153,710>	<886,349>	0			
	計（千円）	<9,969,429>	<10,764,215>	<8,007,887>	<0>			
執行額（千円）		<8,698,206>	<9,476,197>	<4,936,492>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」及び「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」が改正されたことに伴い、希少野生動植物の保全や外来生物への対策等、大幅な業務の増加が見込まれるが、政策評価結果を踏まえ、「希少種保護推進費」については、国内希少野生動植物種新規指定、海洋生物レッドデータリストの作成などの事業が増額となる一方、一部の予算を縮減し、必要最小限度の要求額とするとともに、「特定外来生物防除等推進事業」については、早急に対策が必要な外来生物への対策や規制強化などの予算が増額となる一方、一部の予算を重点化し、必要最小限の増額での要求額にとどめた。また、「国指定鳥獣保護対策費」等の事業について効率的に実施するよう努めこととし、事業内容を重点化することにより、予算の減額要求を行った。</p>						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		動物の愛護及び管理		評価方式	総合・実績事業	番号	24
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<8,401,205>	<6,597,248>	<4,804,927>	<5,460,816>	/	
	補正予算（千円）	<1,000,000>	<3,746,696>	<-18>	<0>		
	繰越し等（千円）	<84,350>	<23,272>	<854,925>			
	計（千円）	0	0	0			
執行額（千円）		<8,414,450>	<9,121,580>	<4,709,472>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>「動物適正飼養推進・基盤強化事業」について、動物愛護管理法の改正後の附則を受けて、各種調査、マイクロチップ装着義務化に向けた検討など増額が見込まれるが、政策評価結果を踏まえ、一部の予算について、経費削減を図ることにより、必要最小限の概算要求額とした。</p>					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		自然とのふれあいの推進		評価方式	総合・実績事業	番号	25
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算の状況	当初予算（千円）	10,223,173 <8,401,205>	9,527,218 <6,597,248>	7,748,985 <4,804,927>	7,701,719 <5,460,816>	9,065,568 <5,998,514>	
	補正予算（千円）	0 <1,000,000>	500,000 <3,746,696>	4,952,000 <-18>	0 <0>		
	繰越し等（千円）	6,224,231 <84,350>	3,794,754 <23,272>	3,990,231 <854,925>			
	計（千円）	16,447,404 <9,485,555>	13,821,972 <10,367,216>	16,691,216 <5,659,834>			
	執行額（千円）	11,780,681 <8,414,450>	9,331,900 <9,121,580>	8,421,853 <4,709,472>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、「温泉の保護及び安全・適正利用推進事業」について、事業を効率的に実施するよう努めるとともに、事業内容を重点化することにより、概算要求額の減額を図った。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		東日本大震災への対応（自然環境の復旧・復興）		評価方式	総合・実績事業	番号	26
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）			1,399,644	2,687,468	2,824,377	
	補正予算（千円）		699,950	0	0		
	繰越し等（千円）			512,684			
	計（千円）		699,950	1,912,328			
執行額（千円）			147,607	1,066,501			
政策評価結果の概算要求 への反映状況							

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境リスクの評価			評価方式	総合・実績事業	番号	27
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算の状況	当初予算（千円）	<3,270,890>	<7,815,688>	<4,092,932>	<4,241,250>			
	補正予算（千円）	-<20,157>	-<1,302,024>	-<352>				
	繰越し等（千円）	<387,661>	-<1,379,373>	<3,069,822>				
	計（千円）	0	0	0				
執行額（千円）		<2,849,352>	<2,986,057>	<6,770,734>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>・化学物質環境リスク初期評価推進費については、政策評価を踏まえ、それぞれのステージにおける事業内容を精査することにより、総体として概算要求額を前年度と同程度に留めた。また、事業実施に当たり、他部局における本調査結果の活用状況を把握し、必要に応じて調査方法等の見直しを行うこととしている。</p> <p>・子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）については、平成26年度は、参加者募集が終了することからリクルートに係る人件費や妊娠初期の妊婦への謝金等が不要となる一方、追跡調査及び詳細調査の謝金や化学分析費用、フォローアップ率の維持や国民への成果発表を目的とした広報活動の強化等、事業を実施するために必要不可欠な額を計上した結果、概算要求額の増額要求となった。</p>						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境リスクの管理		評価方式	総合・実績事業	番号	28
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算の 状況	当初予算（千円）	<3,270,890>	<7,815,688>	<4,092,932>	<4,241,250>	/	
	補正予算（千円）	-<20,157>	-<1,302,024>	-<352>			
	繰越し等（千円）	<387,661>	-<1,379,373>	<3,069,822>			
	計（千円）	0	0	0			
執行額（千円）		<2,849,352>	<2,986,057>	<6,770,734>	/		
政策評価結果の概算要求への反映状況		ダイオキシン類総合調査費については、政策評価をふまえ、ダイオキシン類をはじめとした人の健康に影響を与える化学物質のモニタリングに係る分析費等必要不可欠な額を計上し、総体として概算要求額を前年度と同程度に留めた。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		国際協調における取組		評価方式	総合・実績事業	番号	29
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算の状況	当初予算（千円）	<3,270,890>	<7,815,688>	<4,092,932>	<4,241,250>		
	補正予算（千円）	-<20,157>	-<1,302,024>	-<352>			
	繰越し等（千円）	<387,661>	-<1,379,373>	<3,069,822>			
	計（千円）	0 <3,638,394>	0 <5,134,291>	0 <7,162,402>			
執行額（千円）		<2,849,352>	<2,986,057>	<6,770,734>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>○政策評価結果を踏まえ、POPs条約対応総合対策検討調査のうち、新たな条約対象物質の検討に係る調査等における人件費等について経費縮減を図った。 なお今般、中国における深刻な大気汚染問題に伴い日本国内での越境汚染が懸念されているため、これに対応するためにPOPsの越境汚染に係る高頻度監視事業の新設に伴う予算の増額要求を行った。</p> <p>○政策評価結果を踏まえ、水俣条約の採択を踏まえた今後の国内外の対応、我が国技術等の国際展開については予算を重点化するとともに、GHS分類や、SAICM国内実施計画のレビュー等については、着実な実施を図りつつ、全体的に経費縮減を進めた。</p>					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		国内における毒ガス弾等対策			評価方式	総合・実績事業	番号	30
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<2,255,227>	<6,581,250>	<1,490,080>	<1,559,417>			
	補正予算（千円）	-<20,157>	-<2,883,364>	-<352>				
	繰越し等（千円）	<387,661>	-<1,379,373>	<1,654,130>				
	計（千円）	0	0	0				
執行額（千円）		<2,622,731>	<2,318,513>	<3,143,858>				
		<2,014,869>	<1,918,853>	<2,981,940>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、旧軍毒ガス弾等への即応及び保管体制の整備のうち、毒ガス弾保管容器の全国配備については、実施状況及び他の事業との優先順位に鑑み、実施を終了し、予算の減額要求を行った。						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		公害健康被害対策（補償・予防）		評価方式	総合・実績事業	番号	31
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算の状況	当初予算（千円）	9,624,000	9,167,000	8,805,000	8,559,000	8,354,000	
		<15,503,221>	<16,269,647>	<19,539,675>	<19,362,367>	<20,903,394>	
	補正予算（千円）						
		-<1,330,281>	<2,253,883>	-<25,343>			
	繰越し等（千円）						
		<40,373,534>	<9,297,236>	<17,464,780>			
	計（千円）	9,624,000	9,167,000	8,805,000			
		<54,546,474>	<27,820,766>	<36,979,112>			
	執行額（千円）	9,624,000	9,167,000	8,805,000			
		<52,775,743>	<25,723,588>	<36,519,174>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<ul style="list-style-type: none"> ・公害健康被害補償給付支給事務費交付金については、認定者数が減少したため、概算要求額を縮減した。 ・公害保健福祉事業については、認定者数が減少したため、概算要求額を縮減した。 ・イタイイタイ病及び慢性カドミウム中毒に関する総合的研究事業については、研究班の整理統合をし、予算の減額要求を行った。 ・イタイイタイ病及び慢性砒素中毒発生地域住民健康影響実態調査については、健康影響調査等に係る経費の見直しを行い、予算の減額要求を行った。 					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		水俣病対策			評価方式	総合・実績・事業	番号	32
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算の 状況	当初予算（千円）	469,267	455,911	666,133	444,225	469,505		
		<14,487,558>	<15,035,209>	<16,936,823>	<16,680,534>	<16,975,663>		
	補正予算（千円）							
		-<1,330,281>	<672,543>	-<25,343>				
	繰越し等（千円）							
		<40,373,534>	<9,297,236>	<16,049,088>				
	計（千円）	469,267	455,911	666,133				
		<53,530,811>	<25,004,988>	<32,960,568>				
	執行額（千円）	493,653	498,440	713,572				
		<51,941,260>	<24,656,384>	<32,730,380>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価を踏まえ、引き続き水俣病問題の解決を図るために、24年2月に「水俣病問題の解決に向けた当面の取組について」を公表し、医療福祉や地域振興に重点を置いた様々な施策を講ずることとしたところであり、継続して実施する事業を含め、この施策の実施に必要な経費を26年度概算要求において反映させたところである。						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		石綿健康被害救済対策			評価方式	総合・実績事業	番号	33
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算（千円）	87,791 <14,487,558>	85,192 <15,035,209>	91,913 <16,936,823>	89,956 <16,680,534>	/		
	補正予算（千円）	-<1,330,281>	<672,543>	-<25,343>				
	繰越し等（千円）	<40,373,534>	<9,297,236>	<16,049,088>				
	計（千円）	87,791 <53,530,811>	85,192 <25,004,988>	91,913 <32,960,568>				
	執行額（千円）	83,845 <51,941,260>	81,818 <24,656,384>	91,913 <32,730,380>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		一般環境経由による石綿ばく露による健康リスク評価に関する調査について、実績に合わせて経費を削減した。						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境保健に関する研究			評価方式	総合・実績事業	番号	34
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<15,503,221>	<16,269,647>	<19,539,675>	<19,362,367>			
	補正予算（千円）	-<1,330,281>	<2,253,883>	-<25,343>				
	繰越し等（千円）	<40,373,534>	<9,297,236>	<17,464,780>				
	計（千円）	0	0	0				
執行額（千円）		<54,546,474>	<27,820,766>	<36,979,112>				
		<52,775,743>	<25,723,588>	<36,519,174>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、花粉の飛散予測業務についての予算節減を図り、大気汚染物質と花粉症の相互関係についての情報収集を実施することとし、経費縮減を図り、予算削減を行った。						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		経済のグリーン化の推進			評価方式	総合 実績 事業	番号	35
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0		
		<1,388,945>	<1,034,412>	<915,413>	<1,246,262>	<1,294,167>		
	補正予算（千円）	0	0	0	0			
		<27,871,338>	<84,000,000>	<0>	<0>			
	繰越し等（千円）	0	0	0	0			
	<79,059,619>	<9,993>	<428,621>					
	計（千円）	0	0	0	0			
		<108,319,902>	<85,044,405>	<1,344,034>				
	執行額（千円）	0	0	0	0			
		<107,571,658>	<84,969,270>	<1,172,068>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、必要な予算を重点的に要求する一方、説明会等の経費縮減を図り、予算の減額要求を行った。						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境に配慮した地域づくりの推進		評価方式	総合・実績・事業	番号	36
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0	
		<1,388,945>	<1,034,412>	<915,413>	<1,246,262>	<1,294,167>	
	補正予算（千円）	0	0	0	0		
		<27,871,338>	<84,000,000>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	0	0	0		
	<79,059,619>	<9,993>	<428,621>				
	計（千円）	0	0	0	0		
		<108,319,902>	<85,044,405>	<1,344,034>			
	執行額（千円）	0	0	0	0		
		<107,571,658>	<84,969,270>	<1,172,068>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		該当無し。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境パートナーシップの形成		評価方式	総合・実績・事業	番号	37
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0	
		<1,388,945>	<1,034,412>	<915,413>	<1,246,262>	<1,294,167>	
	補正予算（千円）	0	0	0	0		
		<27,871,338>	<84,000,000>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	0	0	0		
	<79,059,619>	<9,993>	<428,621>				
	計（千円）	0	0	0	0		
		<108,319,902>	<85,044,405>	<1,344,034>			
	執行額（千円）	0	0	0	0		
		<262,276,532>	<107,571,658>	<1,172,068>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		該当無し。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境教育・環境学習の推進		評価方式	総合・実績・事業	番号	38
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0	
		<1,388,945>	<1,034,412>	<915,413>	<1,246,262>	<1,294,167>	
	補正予算（千円）	0	0	0	0		
		<27,871,338>	<84,000,000>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	0	0	0		
	<79,059,619>	<9,993>	<428,621>				
	計（千円）	0	0	0	0		
		<108,319,902>	<85,044,405>	<1,344,034>			
	執行額（千円）	0	0	0	0		
		<262,276,532>	<107,571,658>	<1,172,068>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		該当無し。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境基本計画の効果的实施			評価方式	総合・実績・事業	番号	39
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額		
予算 の 状 況	当 初 予 算 (千 円)	0	0	0	0	0		
		<23,668,696>	<33,522,269>	<22,766,862>	<20,558,068>	<24,047,307>		
	補 正 予 算 (千 円)	0	0	0	0			
		-<15,000>	<607,598>	<1,769,441>	<0>			
	繰 越 し 等 (千 円)	0	0	0	0			
	<393,283>	-<2,057,002>	-<261,490>					
	計 (千円)	0	0	0	0			
		<24,046,979>	<32,072,866>	<24,274,813>				
執行額 (千円)		0	0	0	0			
		<25,109,196>	<23,097,447>	<328,202,479>				
政策評価結果の概算要求 への反映状況		該当無し。						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境アセスメント制度の適切な運用と改善		評価方式	総合・実績・事業	番号	40
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<23,668,696>	<33,522,269>	0	0	0	
	補正予算（千円）	-<15,000>	<607,598>	<1,769,441>	<0>		
	繰越し等（千円）	<393,283>	-<1,535,985>	-<261,490>			
	計（千円）	<24,046,979>	<32,593,883>	<24,274,813>			
	執行額（千円）	<25,109,196>	<23,097,447>	<328,202,479>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		該当無し。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境問題に関する調査・研究・技術開発		評価方式	総合 実績 事業	番号	41
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	6,040,131	8,759,994	6,888,177	7,256,346	6,052,961	
		<24,234,148>	<24,762,275>	<23,280,787>	<21,087,121>	<24,601,640>	
	補正予算（千円）	0	0	0	0		
		-<15,000>	<607,598>	<1,769,441>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	0	0	0		
	<393,283>	-<2,057,002>	<261,490>				
	計（千円）	6,040,131	8,759,994	6,888,177			
		<30,652,562>	<23,312,872>	<25,311,718>			
	執行額（千円）	5,583,739	8,699,377	6,811,372			
		<25,109,196>	<23,851,949>	<328,688,642>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		必要な予算を重点的に要求する一方、経費縮減を図り予算要求を行った。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境情報の整備と提供・広報の充実		評価方式	総合・実績・事業	番号	42
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	0	0	0	0	0	
		<24,234,148>	<25,979,615>	<23,280,787>	<21,087,121>	<24,601,640>	
	補正予算（千円）	0	0	0	0		
		-<15,000>	<607,598>	<1,769,441>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	0	0	0		
	<393,283>	-<2,057,002>	-<261,490>				
	計（千円）	0	0	0	0		
		<24,612,431>	<24,530,212>	<24,788,738>			
執行額（千円）		0	0	0	0		
		<25,109,196>	<23,851,949>	<328,688,642>			
政策評価結果の概算要求 への反映状況		該当無し。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		放射性物質により汚染された廃棄物の処理		評価方式	総合・実績・事業	番号	43
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	<0>	<0>	<441,331,476>	<736,202,070>	/	
	補正予算（千円）	<0>	<0>	<10,427,217>	<0>		
	繰越し等（千円）	<0>	<0>	<0>			
	計（千円）	0	0	0			
執行額（千円）		<0>	<0>	<57,474,919>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価書にも記載のあるとおり、対策地域内廃棄物及び指定廃棄物の処理を着実に進めていくこととしており、必要な予算額を精査して要求している。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		放射性物質汚染対処特措法に基づく除染等の措置等		評価方式	総合・実績・事業	番号	44
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）			<374,090,704>	<609,635,046>	<481,376,314>	
	補正予算（千円）		199,662,689				
	繰越し等（千円）		-125,678,429	-<85,939,537>			
	計（千円）	0	73,984,260	0			
		<0>	<73,984,260>	<288,151,167>			
執行額（千円）			73,949,000	<180,392,781>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、除染対象地域毎に最新の知見を用いて必要量及び単価の精査を行い、予算要求額を減額した。					

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		放射線による一般住民の健康管理・健康不安対策		評価方式	総合・実績事業	番号	45
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）			1,900,250	1,428,267		
	補正予算（千円）						
	繰越し等（千円）						
	計（千円）	0	0	1,900,250			
		<0>	<0>	<0>			
執行額（千円）				1,103,357			
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価書にも記載のあるとおり、例えば「甲状腺の有所見率調査」については目的を達成したため削除し、「被ばく線量推計システム開発」については更なる検証を実施、「安心・リスクコミュニケーション事業」については科学的知見の充実を図るなど、必要な予算額を精査し、予算要求を行った。					